

地区スローガン

“希望を語ろう”

— We are Rotary, together —

2023～2024年度 国際ロータリー会長 ゴードン R. マツキナリー
2023～2024年度 国際ロータリー第2570地区 ガバナー 高丹秀篤



世界に希望を生み出そう

会 長	坂田 清茂
会長エレクト	斉藤 一英
幹 事	織田 裕之
副 会 長	橋本 和也
//	武正 進介
//	八木 茂幸

2

会長の時間



会長 坂田 清茂

クラブテーマ 充実した例会に

第 2889 回 No.61-31

2024年5月9日(木) 第1例会

青少年奉仕月間

『移動例会』(株)ウラノ

プログラム

- 12:00 1 点鐘
- 2 会長の時間
- 3 幹事報告
- 4 地区及び委員会報告
- 5 誕生祝い・結婚祝い
- 6 出席率発表
- 7 次回プログラム発表
- 12:15 8 点鐘
- 12:30 食事 (株)ウラノ様 社員食堂にて
- 13:00 工場説明 (株)ウラノ代表取締役 小林正伸様
工場見学
御礼の言葉 副会長 武正進介
- 14:30 解散

株式会社ウラノの小林社長、今日は例会の後の食事のご用意、そして工場見学ということで社員の方が食事のあとご案内くださるそうで、このような機会をいただき本当にありがとうございます。

小林社長とは、私群馬銀行での役員としてご一緒してまして、たまたま隣で一緒にお酒を飲んだと、こういう仲でございます。今日はほんとうによろしく願います。

まずご報告事項として皆さん今日お配りしてる週報とクラブの活動としてどういうことがあったのかということと特別に須田委員長にお願いして、ベトナム視察旅行の参加者全員の感想文と写真も色々混ぜてまとめたいただきました。これを読むとどういうことがあったのかが多少実感してもらえんと思いますのでぜひ、行かれてない方もお読みいただきたいと思います。須田委員長ありがとうございました。

今日は私も楽しみにしてました工場見学です。うちも業種はだいぶ違いますが同じ製造業です。こちらかなりハイテクの先進的な設備が並んでるというに噂で聞いておりますが逆に、うちはローテク、職人がガチャガチャガチャガチャやって、一品一品生産する工場、その点は違うんですが、工場見学きていただく度にうちもいつも思うのが、工場って嘘つけないんですね。

営業マンが『うちの会社はこうなんですよ』と資料を見せられて多少誇張があったとしても、その場で流せちゃうというか確認確認することができないわけです。

逆に工場は本当嘘つけない。見りゃわかるわけで人の動き・品質管理・品質保証・検査体制・作るスピード、本当嘘つけないんですね。いつお客様が来てもいいような状態にしておく。私も工場にいる時は毎日回ってます。

本庄RC事務局

〒367-0021 本庄市東台2-3-1F KRSビル4F
TEL: 0495-22-7522 FAX: 0495-22-3571
E-mail: honjorc7522@gmail.com
URL <https://www.honjyo-rc.org>



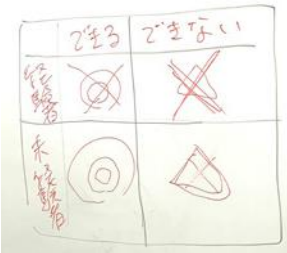
ホームページQRコード

さて、皆さんお困りだと思うんですけど、採用活動について私なりに思うところがありまして、ちょっとお話ししたいと思います。で、人間ちょっとマトリックス書きますけど、4種類の人種がいます。

①できる人 ②できない人

③経験者 ④未経験者。

大体この4つに分類されます。私も含めて。できる経験者、これ絶対採用したいですよ。で、できる未経験者っていうのは新卒です。できる



んだから、いずれ稼いでくれると思うから採用したいですよ。できない未経験者。これ絶対採用したくないですよ。前の会社では仕事できなかったんだけど、お宅に行ったら仕事頑張りますよとかっていう人。ところが私の経験上まずできる経験者は、中途採用市場には現れません。だから、これも諦めるんですよ。こんな人は世の中にいない。できる経験者ってのは、今いる会社で社長が離れませんから。できない経験者っていうのは、これ、もう絶対取っちゃダメ。逆に害を及ぼします。この人は、むしろできない未経験者は、これできるようになる可能性があるんで、これ三角にしといた方がいいですよ。重要なのは、できる未経験者です。これをとにかく頑張って採用しようっていうのが僕の考えです。中途よりも新卒を取ろうと20年ぐらい前からずっと僕はそう思っています。もちろん、中途採用も考えてはいますが探せばできる未経験者っていうのは結構いるのでそういう風に僕は考えてます。今年4月に入社したのが大卒7名、高卒で今回5名で。合計12名。できるかできないかまだはっきりわかんないですけど、未経験者です。

採用活動で重要だと思ってるのが、経営理念なんですよ。要するにものの考え方をできる限りわかりやすく、会社説明会の時に必ず私が40分間話します。うちの考え方はこうなんですと。で、それでもしよければ入ってきてください。いい悪いではなく自分が合うか合わないかで判断してうちに来てくださいといいます。その結果、20年経ってみると、考え方の一致した人間だけが残って、それをこう継続していくことが重要だと考えてます。

採用活動の優先順位は僕は1番だと思っています。採用活動に時間を割くべきだと思っています。総務部長に任せて、最終面接だけ社長が出てくるみたいな会社もありますが私はそう考えてなくて、それが企業の発展に寄与するのではないかと考えております。以上で会長の時間を終わります。ご清聴ありがとうございました。

株式会社ウラノ

代表取締役 小林正伸 様



坂田会長のお話し、すごく身に染みました。うちはこちらも(出来る経験者)狙ってます(笑)。

狙ってるんですけど、スカウトか、あとはサイトを使って採用してます。ここは絶対取りません。

改めましてウラノの小林です。今日は弊社校長にお越しいただきありがとうございます。

それです、今日この後ランチ。うちは社食で群馬工場で今厨房に44名の調理師さんいるんですけど、ここ

で出している食事はオーガニックにこだわりました。

最初は屋食産業さんに委託をしようと思ったんですけど、なかなか合うところがない、合うところあってもやはり管理費が高いってということで、じゃあ、うちで調理師さん雇って、うちで作っちゃおう、というところで地元の有機野菜、あとは埼玉の方の本社の方の有機野菜、また、お肉は抗生物質を使わず育てた豚肉。そして鶏肉。これは群馬県では1社しかないんですけども、そちらから仕入れています。

牛肉は、牧草のみを餌として飼育するグラスヘッドビーフは高いので、安い時にまとめて買って、それを出したりしてます。

弊社は長崎工場で農業のグループがあり、お米はこちらで、無農薬、無肥料の棚田米を作ってます。こちらのお米を今日召し上がっていただきます。

そして、化学調味料も使いませんし、毎日ドレッシングを作ってます。ランチをこれから召し上がっていただければと思ってますので、よろしくお願ひします。

そしてランチの後にまた会社説明を私の方からさせていただきます。その中でもまた社是だったり、社是の他にパーパスとかあるんですけども、そちらも少し触れさせていただければと思いますのでこの後も引き続きよろしくお願ひします。



3

幹事報告

幹事 織田裕之

皆さんこんにちは。1点だけ報告がございませう。

地区から2026-27年度のガバナー候補者の宣言ということで案内が来ております。

秩父ロータリークラブの原嶋生慈さんです。今年度、第4グループのガバナー補佐です。

次年度地区の増強委員長です。今現在ですとガバナーノミニ・デジグネートになられるわけですから、以上になります。

秩父ロータリークラブ

はらしませいじ
原嶋生慈 様





2570プロジェクトPリーダー
金井福則

地区からの連絡です。2570プロジェクト委員会では6つの事業がありまして、最後の1つとなりました。

5月19日、本庄総合運動公園で希望の風チャリティーイベントお、クラシックカーフェスタってことで、当日は40台からの車に参加します。その中には世界で1台しかないという、ピッツァリーニが手がけた車も1台に来ます。

マスコミも入ります。車の話したらきりがありませんが、10時から3時までぜひお越しください。

希望の風チャリティーなので募金に参加いただければと思います。よろしくお願いたします。以上です。



うちの妻の方がだいぶ一生懸命やってくれて、そうするとどうなるかという娘の機嫌がちょっと悪くなるというような(笑)ヤキモチというかね。確かに食卓の品数がだいぶ増えましたね。サンディーも私自身も太ってきてしまったような感じです。

さて次回プログラムをご案内させていただきます。5月16日12時30分点鐘、場所は五州園となります。

渋谷ローヤルサービスの澁谷健様をお招きいたしまして、おもてなしというテーマで卓話を頂戴いたします。

先代のお父様がレストラン向け・ホテル向けの人材紹介業をやっておりまして、それを受け継ぎまして、現在2代目ということで、38年のおもてなしの経験のお話をしていただけるということで伺っております。

ぜひ皆様のご出席をお願いいたします。以上でございます。



永井保之 / 坂上清之介
巴高志 / 長岡真
坂本優蔵 / 加藤玄静
塚本茂 / 中村孝
渋谷修身 / 内藤康晴
金子章 / 安藤秀樹
坂上光一郎 / 茂木国久



青木貴彦 / 春山茂之
織田裕之 / 真下敏明
金子章 / 高橋祐介
寺本和彦 / 渋谷健司
長谷川京子 / 土屋進
政由美子 / 加藤玄



プログラム委員長 池田敦司

ちょっとプログラム連絡の前にすこしお話を、ということで先週からの交換留学生のサンディーがうちに来ております。元々受け入れを決めたのが、個人的には娘にいい影響があるかなということだったんですが、ちょっと様子が変わってまして、

会長からメッセージ

次回プログラムの詳細ですが、渋谷ローヤルサービスの澁谷さんは天皇陛下の給仕もされて、要はもちろん皇族の方々や超大金持ちの方に対する食事のサービスの中でどういうおもてなしをするべきなのかと、そのようなお話のようです。噂によると結構面白いということで、坂田年度最後の大物ゲストになります(笑)ぜひご参加いただきたいと思います。

本日、食事と例会と前後してしまいまして、異例なんですけれども、閉会の点鐘いたします。

会員数 **97** 名 (出席免除会員 2 / 出席義務会員数 95)

本日の出席会員数 **29** 名

本日の出席率 **30.5%**

スポットライト
HIGHLIGHT
気まぐれスナック



本日の昼食 『(株)ウラノ様の社食にて』



あしがき



物をつくる、ということ。

(株)ウラノ様の群馬工場見学。
 事前にウラノ様のホームページを少し
 拝見しました。代表挨拶の『ウラノのPURPOSE(パー
 ス)』に目をやると“最高の技術と、仲間の一人一人を尊
 重し思いやる心を持ち世界に飛び立ちましょう。”と文末
 にしめくっておられました。

高い技術で物をつくり、生産しつづけるのに大切な
 のは仲間を思いやる心だと、それが不可欠だと小林社長
 がおっしゃっておられるように私には感じられました。
 というのも、今回工場に足を踏み入れ、すれ違う全ての社
 員の方は『自慢の私たちの工場へようこそ』とマスクの上
 から覗く目がそんな風に物語っていました。

『物をつくる』ということは、時には試行錯誤や失敗も
 重なり立ち止まることもあるかも知れませんが、創造者
 自身の感情や経験が反映されることもあろうかと思いま
 す。仲間がお互いを思いやり、健やかで心地よいこんな
 環境が尊い人財を生むことに繋がるのだな〜と須田は
 今回の見学でそう感じました。

須田礼子

2023-2024年度 公共イメージ委員会

担当副会長／橋本和也

委員長／須田礼子 副委員長／小田切浩

委員／渋澤健司・金井福則・長崎隆司・中谷嘉宏・内田 徹